

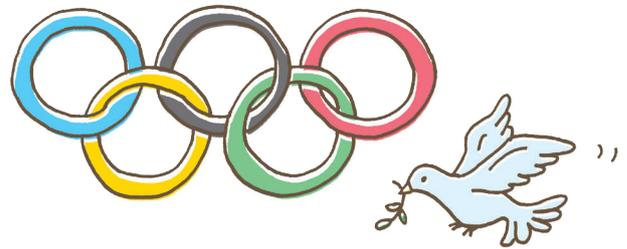
＼運動・スポーツの大切さを科学的に解説！

## オリンピック大会とは？

オリンピック大会は、1894年にフランスの男爵ピエール・ド・クーベルタンによって創立された国際オリンピック委員会が主催する国際スポーツ大会です。クーベルタンは、当時行われていた古代オリンピア競技場の発掘に関心が高まっていた時代背景に影響され、オリンピック大会の復興を行いました。

第1回大会は1896年にギリシャのアテネで開催されました。その後、2度の世界大戦による3回の中止を挟みましたが、現在まで4年に1度開催されています。

オリンピック大会は、世界中でテレビ放映されるなど注目を集めていますが、国際オリンピック委員会が主導するオリンピック・ムーブメント（オリンピック運動）の一部に過ぎませ



ん。クーベルタンは、国際的なスポーツを通じた教育改革を行うとともに、世界平和に貢献することを目指していました。この理念が現在にも引き継がれていることから、オリンピック大会は、単なるスポーツの大会ではなく「平和の祭典」と呼ばれているのです。

クーベルタン オリンピックで 世界平和！

＼コラム！ クローズアップ体育

## 保健の学習って必要なの？

小学校の体育授業には、「保健」の内容が含まれています。中学年の2年間で8時間程度、高学年の2年間で16時間程度を配当することが学習指導要領で示されています。

では、保健の学習では何を学ぶのでしょうか。例えば、高学年の学習内容には「けがの防止」が示されています。交通事故や身の回りの生活の危険が原因となって起こるケガを知り、その予防について学びます。高学年になると自転車を使って行動範囲が広がります。交通事故の危険性について学ぶことは、悲しい事故を未然に防ぐことにつながります。その他、「体の発育発達」「心の健康」「病気の予防」が学習内容と

して示されています。

体育では、心と体を一体としてとらえて学習を進めています。スポーツをする楽しさだけでなく、こういった保健の学習も確実にを行うことで、生涯にわたって健康に生きる基礎を育てています。

